

北区

【児童・生徒数】
19,053名

【学校数】
44校

【北区の特色】

由緒ある桜の名所、子供たちが元気に遊ぶ公園、荒川をはじめとする四つの河川の水辺など、様々なやすらぎの空間がある地域である。新一万円札の肖像画として昨今話題の渋沢栄一翁は、北区ゆかりの偉人である。



【課題・改善】

- ・「体育の授業は楽しいと思いますか。」に対して肯定的に回答する子供の割合が、学年が進むにつれて減少する傾向にある。
- ⇒外部人材のプログラムの進め方や知識を参考に、体育科を中心とした授業改善に取り組む。
- ・「あなたにとって運動やスポーツは大切ですか。」に対して肯定的に回答する子供の割合が、学年が進むにつれて減少する傾向にある。
- ⇒外部人材を活用した出前授業の実施により、体を動かすことの楽しさやチャレンジする姿勢の大切さ等を学ぶ機会を保障する。

目標 「体育の授業は楽しいと思いますか。」、「運動やスポーツをどのくらいしていますか。」、「授業以外でも運動やスポーツをもっとしたいと思いますか。」、「運動やスポーツをすることが好きですか。」、「運動やスポーツをみるのが好きですか。」で「思う・やや思う」、「好き・やや好き」と回答する児童・生徒の割合の増加

【成果】

- ① 推進校において保護者・地域の「休みの日には、子供と一緒に体を動かしている」の回答が前年度と比べて10ポイント増加した。また、子供のアンケートから、運動の楽しさについて「やや楽しい」から「楽しい」と回答した数が10ポイント増加、「楽しくない」と回答した数は3ポイント減少した。
※ 学校独自のアンケート調査から
- ② 推進校において、「仲間を意識することで、周りを見て励ましの声掛けや、助け合う行動が増えた。」「運動に苦手意識がある児童も挑戦する姿勢を高めることができた。」などの成果が挙げられた。

【実態・課題】

- ・運動が「好き」、「やや好き」と回答する割合は学年が進むにつれて減少
- ・運動をする子供としない子供の二極化傾向
- ・運動とかかわる時間をもちたいと思う子供の減少
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により運動機会の減少やけがの増加傾向
- ⇒○東京オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを引き継ぎ「する、みる、支える、知る」のスポーツとの多様な関わり方の更なる促進
- 授業や学校行事に限らず、放課後等を利用した運動・スポーツに親しむことができる機会や場の設定
- 外部人材を活用した授業や交流を中心とした授業の実施

【取組】

- 10の推進校が、
- ・「巡回スポーツプログラム」
 - ・「日本サッカー協会公認指導者ライセンス保持者によるサッカー指導プログラム」
 - ・「スポーツプログラム指導講習」
 - ・「試合観戦プログラム」
- の4つのプログラムから選択し、合計5回実施する。
- ※ 網羅的に実施するのはなく、1つのプログラムを複数回行ってもよい。

【取組（詳細）】

○ 巡回スポーツプログラム

「サッカー教室」、「スポーツなかまづくり教室」、「おもいやりパラスポーツ教室」、「チームビルディング教室」を各校園の実態や発達段階に合わせて、実施しました。

今年度は、「スポーツなかまづくり教室」を通して、学級の子供たちの関係づくりや学級経営に生かそうとする学校が多く見られました。



スポーツなかまづくり教室



サッカー教室

○ 日本サッカー協会公認指導者ライセンス保持者によるサッカー指導プログラム

サッカー部では、中学校2年生を主体とした新チームになる時期に、チームの基盤づくりのきっかけになるような内容で、技能だけでなく、サッカーの楽しみ方や仲間との関わり方など多岐にわたる指導を受けました。テーマはふたつの「な」。「ながら」と「なんで」をテーマに練習をコーディネートしてくれました。「ドリブルしながら周りを見る」、「考えながらボールを受ける」がポイントでした。「ながら」で動ける選手を目指し練習しました。



シュート前のチャンスメイク練習

○ スポーツプログラム指導講習

北区教育研究会保健体育部の中学校分科会において、保健体育科の教員を対象に実技講習会を実施しました。ペアやグループを活用した運動が多く、普段の授業の導入等で実践できるような内容でした。教員も楽しみながら取り組むことができました。講習会後には、スタッフへの質問タイムもありました。



活動中の様子

○ 試合観戦プログラム

北区内にある「味の素フィールド西が丘」で行われたWEリーグ公式戦「日テレ・東京ヴェルディベレーザ 対 セレッソ大阪ヤンマーレディース」を、希望した幼児・児童・生徒とその保護者が観戦します。今年度は、令和7年3月29日（土）に実施されました。



昨年度の試合観戦プログラム

